武蔵村山市消防団NEWS Vol.9

平成21年度武蔵村山市水防訓練

６月７日（日）、市立第四中学校において、水防訓練を行いました。この訓練は、台風及び梅雨前線などによる集中豪雨の季節を迎えるにあたり、水害を未然に防止し被害の軽減を図るため、出水時に際し、迅速かつ的確な工法をもって最大の効果をあげるための活動をすることを目的として毎年行っているもので、北多摩西部消防署員のほか、近隣の自主防災組織や住民の方々とともに、積み土のう工法や簡易水防工法などの各種工法を学びました。

団長へ到着報告をする各分団長

土のう作製訓練

簡易水防工法

都市型水防工法

積み土のう工法

団長の講評

礼式訓練

４月２３日、野山北公園運動場において礼式訓練を行いました。講師として北多摩西部消防署員に御指導いただき、礼式の動作等を学びました。

礼式訓練

敬礼

定例表彰式

５月１０日、武蔵村山市消防団定例表彰式が行われました。長年、消防団活動に従事している方々や消防団活動において功労のあった方々に対し、市長及び消防団長から表彰状、記念品が贈呈されました。

消防団長訓示

第三分団

応急救護訓練

７月１５・１６日の二日間、北多摩西部消防署員の指導のもと、応急救護訓練を行いました。心肺蘇生法や AED の使用法について学びました。武蔵村山市消防団では全団員が普通救急救命の認定を受けております。

消防署員による講義

心肺蘇生法

火災による死者ゼロ2,000日を達成

武蔵村山市では、平成２１年７月１１日をもって火災による死者ゼロ日数２，０００日を達成しました。これにより、８月２７日、消防団が東京消防庁消防総監表彰を受賞しました。５年以上積み上げてきたこの記録が長く続くよう、我々消防団はより一層励んでいきます！

消防団員募集！ 自分たちのまちは 自分たちで守ってみませんか？

《問い合わせ先》
消防団事務局　武蔵村山市総務部防災安全課
TEL：０４２（５６５）１１１１
http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp
防災・防犯・消防団・国民保護「戸締り用心！火の用心！」

消防団ＮＥＷＳ　Vol.９（平成２１年９月発行）／　編集・発行　武蔵村山市消防団

第一･第二･第三･第四分団が合同訓練を実施！

平成２１年３月７日、湖南衛生組合の敷地内において、第一・第二・第三・第四分団が合同で資器材取扱訓練を行いました。この訓練は、林野火災や大規模災害を想定し、倒木除去などに対応するため、チェーンソー等の資器材取扱について学ぶ訓練で、北多摩西部消防署員に御指導いただきました。

資器材取扱訓練

講　評

住宅用火災警報器設置促進活動

平成２２年４月から、すべての住宅の全居室に設置が義務化される住宅用火災警報器の設置を促進するため、北多摩西部消防署員が市内の各住宅を巡回訪問していることを受け、消防団も協力して各分団の担当地域を巡回訪問しました。

火災による被害を防ぐため、住宅用火災警報器は大変重要なものです。消防団では、北多摩西部消防署と連携して、地域の安全・安心を守るためにこのような火災予防活動を行っています。

三ツ木地域を巡回した第六分団

残堀・伊奈平地域を巡回した第七分団

五中フェスティバルに消防団が講師として出動！

７月４日、市立第五中学校で五中フェスティバルが行われ、消防団の第七・第八分団が講師として参加しました。当日は天気にも恵まれ、集中豪雨を迎える時期に向けて、子どもたちと一緒に土のう作りや簡易水防工法などの防災対策について学びました。

講義の前に挨拶

整列訓練

放水体験

土のう作製訓練

十小まつりに消防団も参加

７月２５日、市立第十小学校で十小まつりが行われ、消防団の第六・第七分団も参加しました。北多摩西部消防署員とともに消火器体験や煙体験などの体験訓練を行ったほか、最後に一斉放水も披露しました。

消火器体験訓練

第六・第七分団による一斉放水